

技術提案書の提出に関する公示

技術提案書の提出者を招請するので公示する。

- 1 掲載日 平成26年10月14日
- 2 掲載責任者 分任支出負担行為担当官
沖縄総合事務局 宮古伊良部農業水利事業所長 井川 範彦 
- 3 担当部局 〒906-0013 沖縄県宮古島市平良字下里108-11
平良港ターミナルビル4F
沖縄総合事務局 宮古伊良部農業水利事業所 調査設計課設計第1係
電話 0980-75-3290
FAX 0980-75-4132
電子メールアドレス akio_terashima@ogb.cao.go.jp
- 4 業務内容等
 - (1) 業務名 平成26年度 宮古伊良部農業水利事業
保良地下ダム路線等検討業務
 - (2) 業務内容 本業務は、宮古伊良部農業水利事業の水源として建設される保良地下ダムのダム軸路線等について検討を行い、今後の実施設計や工事施工の基礎資料とするものである。
 - (3) 履行期限 平成27年 3月23日(予定)
 - (4) 本業務は、参加表明書・技術提案書の提出・受領に関わる確認及び見積について原則として電子入札システム(以下「電子入札方式」という。)で行う対象業務である。ただし、電子入札方式によりがたい者であって、紙入札方式(持参、郵送、宅配)の承諾に関する承諾願を提出し承諾を得た者は紙入札方式に変えることができる。
- 5 資格要件、選定基準及び評価基準
 - (1) 技術提案書の提出者に要求される資格要件
技術提案書の提出者は、アに掲げる資格を満たしている単体企業又はイに掲げる資格を満たしている設計共同体であること。
 - ア 単体企業
 - ① 予算決算及び会計令第70条の規定に該当しない者であること。
なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。
 - ② 予算決算及び会計令第71条の規定に該当しない者であること。

- ③ 沖縄総合事務局における測量・建設コンサルタント等業務に係る平成25・26年度一般競争（指名競争）の認定を受けていること。
ただし、会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更正手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、沖縄総合事務局長が別に定める手続に基づいて一般競争参加資格の再確認を受けていること。
- ④ 会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者でないこと。ただし、上記③の再確認を受けた者を除く。
- ⑤ 「農林水産省発注工事等からの暴力団排除の推進について（平成19年12月7日付け19経第1314号大臣官房経理課長通知）」及び「内閣及び内閣府所管に係る発注工事等からの暴力団排除の推進について（平成22年3月31日付け府会第387号内閣府大臣官房会計課長通知）」に基づき、警察当局から、部局長に対し、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、農林水産省発注工事及び内閣府所管に係る発注工事等からの排除要請があり当該状態が継続している者でないこと。
- ⑥ 沖縄総合事務局長から測量・建設コンサルタント等業務に関し指名停止を受けている期間中でないこと。

イ 設計共同体

アの①～⑥に掲げる条件を満たしている者により構成される設計共同体であって、「競争参加資格審査に関する公示」（平成24年10月15日 沖縄総合事務局長）に示すところにより沖縄総合事務局長から土木関係建設コンサルタント業務に係る設計共同体としての競争参加者の資格（以下「設計共同体としての資格」という。）の認定を受けているものであること。

(2) 技術提案書の提出者を選定するための基準

① 企業の経験及び能力

当該業務部門における技術者の存在、業務実績及び業務成績、納品後における重大な設計ミスが発覚等による瑕疵の有無、地域貢献活動への支援、本店の所在地

② 技術職員の経験及び能力

予定管理技術者の資格、業務実績及び業務成績、継続教育に対する取り組み状況、表彰の経歴、手持ち業務の状況

(3) 技術提案書の特定のための評価基準

① 技術職員の経験及び能力

予定管理技術者及び照査技術者の資格、業務実績及び業務成績、継続教育に対する取り組み状況、表彰の経歴、手持ち業務の状況

② 業務実施方針、手法等

業務に対する提案書の的確性、提案内容の創意工夫（解析・検討手法、コスト縮減、環境調和等）、実施手順・体制の管理技術力、特定テーマの成果の確実性等

6 業務説明書の交付期間、場所及び方法

業務説明書を書面により配布する。交付期間は、平成26年10月14日から平成26年10月23日まで（行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91号）第1条に規定する行政機関の休日（以下「行政機関の休日」という。）を含まない。）の午前9時から午後5時までとする。

- (1) 交付期間 平成26年10月14日から平成26年10月23日まで（行政機関の休日を除く。）の午前9時から午後5時まで
- (2) 交付場所 3に同じ
- (3) その他 交付は無料である。なお、電子メールによる資料交付を希望するものは、3宛にその旨のメール送信及び電話連絡を行うこと。

7 参加表明書の提出方法、提出先及び提出期限

(1) 提出方法

ア 電子入札方式の場合

本業務に係る参加表明書の提出を希望する者は、業務説明書に示す参加表明書一式を電子入札方式により提出期間内に送付するものとする。ただし、資料の総容量が3MBを超える場合は、参加表明書の様式1のみを電子入札方式により提出期間内に送付するものとし、参加表明書一式を提出期間内に（2）の提出先に持参、郵送（書留郵便に限る）、宅配便のいずれかの方法で提出すること。電送又は電子メールによるものは、受け付けない。

イ 紙入札方式の場合

本業務に係る参加表明書の提出を希望する者は、業務説明書に示す参加表明書の様式により受付期間内に（2）の提出先に持参、郵送（書留郵便に限る）、宅配便のいずれかの方法で提出すること。電送又は電子メールによるものは、受け付けない。

- (2) 提出先 3に同じ。

- (3) 提出期限 平成26年10月23日 午後5時まで

8 技術提案書の提出方法、提出先及び提出期限

(1) 提出方法

ア 電子入札方式の場合

業務説明書に示す技術提案書一式を電子入札方式により提出期間内に送付するものとする。ただし、資料の総容量が3MBを超える場合は、業務説明書に示す技術提案書の様式1のみを電子入札方式により提出期間内に送付するものとし、技術提案書一式を提出期間内に（2）の提出先に持参、郵送（書留郵便に限る）、宅配便のいずれかの方法で提出すること。電送又は電子メールによるものは、受け付けない。

イ 紙入札方式の場合

業務説明書に示す技術提案書の様式により受付期間内に（2）の提出先に持参、郵送（書留郵便に限る）、宅配便のいずれかの方法で提出すること。電送又は電

子メールによるものは、受け付けない。

(2) 提出先 3に同じ。

(3) 提出期限 平成26年11月12日 午後5時まで

9 その他

(1) 詳細は、業務説明書による。

(2) 手続における交渉の有無 無

(3) 契約保証金

納付（保管金の取扱店 日本銀行平良代理店）。ただし、利付き国債の提供（保管有価証券の取扱店 日本銀行平良代理店）又は金融機関若しくは保証事業会社の保証（取扱官庁 沖縄総合事務局宮古伊良部農業水利事業所）をもって契約保証金の納付に代えることができる。

また、公共工事履行保証証券による保証を付し、若しくは、履行保証保険契約の締結を行った場合又は業務完了保証人を付した場合は、契約保証金を免除する。

(4) 契約書作成の要否 要

(5) 当該業務に直接関連する他の調査業務の請負契約を当該業務の請負契約の相手方との随意契約により締結する予定の有無 無

(6) 手続きにおいて使用する言語、通貨及び単位

日本語、日本円、日本の標準時及び計量法（平成4年法律第51号）に限る。

(7) 関連情報を入手するための照会窓口は、3に同じ。

(8) 上記5（1）の③に掲げる資格の認定を受けていない者も上記7により参加表明書を提出することができるが、その者が技術提案書の提出者として選定された場合であっても、技術提案書を提出するためには、技術提案書の提出の時に於いて、当該資格の認定を受けていなければならない。